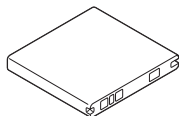
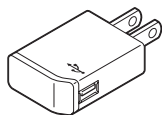


オプション品について

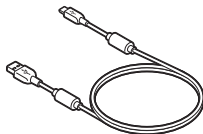
■ 電池パック (PBS51SEZ10)



■ ACアダプタ (PCS51SEZ10)



〈ACアダプタ〉



〈USBケーブル〉

◆お知らせ

- オプション品の詳細については、イー・モバイルのホームページにてご確認ください。

主な仕様

■ 本体

プラットフォーム	Android™ 2.3	
サイズ	約88×52×16mm	
質量	約99g (電池パック含む)	
ディスプレイ	方式	TFT 16,777,216色
	サイズ	約3inch
	ドット数	320×480ドット
メモリ	ROM 1GB RAM 512MB	
外部メモリ※1	microSD 2GBまで microSDHC 32GBまで	
ACアダプタでの充電時間	約160分	
連続待受時間	3G	約320時間※2
	GSM	約340時間※2
連続通話時間	3G	約270分
	GSM	約270分
カメラ	有効画素数	約500万画素
	デジタルズーム	最大8倍
Bluetooth®	対応バージョン	標準規格Ver.2.1+EDR準拠
	対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HFP、HSP、OPP、PBAP
Wi-Fi	IEEE802.11b/g/n準拠 (IEEE802.11n対応周波数帯： 2.4GHz)	

※1 すべてのmicroSD/microSDHCカードの動作を保証するものではありません。

※2 使用環境や電波状況などにより変動します。

■ ファイル形式

次のファイル形式の表示・再生に対応しています。




種類	ファイル形式
音	MP3、3GPP、MP4、AMR、SMF、WAV、OTA、Ogg vorbis
静止画	JPEG、GIF、PNG、BMP、WBMP
動画	3GPP、MP4





静止画は次のファイル形式で保存されます。

種類	ファイル形式
静止画	JPEG

故障と思われる前に

現象	確認すること／対処方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">• 電池パックは正しく取り付けられていますか？ (P.23)• 電池切れになっていませんか？ (P.30)• Ⓜを長押ししましたか？
電池パックを充電できない	<ul style="list-style-type: none">• 付属のACアダプタをご使用の場合、USBケーブルが本機とACアダプタにしっかりと接続されていることを確認してください (P.31)。• ACアダプタのプラグがしっかりと家庭用コンセントに差し込まれていることを確認してください (P.31)。• 電池パックは正しく取り付けられていますか？ (P.23)• 本機、電池パックおよびACアダプタの端子が汚れていませんか？ 汚れたときは、乾いたきれいな布、綿棒などで拭いてください。• 使用環境の温度が5℃～35℃の範囲を超えると充電できない可能性があります。• 電池パックの寿命、または電池パックの異常の可能性があります。新しい電池パックと交換してください。


現象	確認すること／対処方法
電源を入れたときに「SIMカードが挿入されていません」というメッセージが表示される	<ul style="list-style-type: none"> EM chipが正しく本機に取り付けられていますか？ (P.25) 指定された正しいEM chipをお使いですか？ EM chipのIC部分に指紋などの汚れが付いていませんか？ 汚れたときは、乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。
電源を入れた後、通常の操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> 画面ロックがかかっていませんか？ 画面ロックを解除してください(P.26)。画面が消灯している場合は、 /  を押して画面を起動させてから画面ロックを解除してください。 解除パターン／PIN／パスワードの入力画面が表示されていませんか？ 画面ロックの解除セキュリティが設定されています。パターン／PIN／パスワードを入力して画面ロックを解除してください(P.152)。 ステータスバーにが表示されていませんか？ 電源を切り、EM chipが正しく取り付けられていることを確認してください (P.25)。

現象	確認すること／対処方法
電話が繋がらない、またはメールやインターネットが利用できない	<ul style="list-style-type: none"> ステータスバーにが表示されていませんか？またはサービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してかけ直してください。 電源を切り、EM chipが正しく取り付けられていることを確認してください (P.25)。 ネットワークに正しく接続されていることを確認してください (P.95、P.157)。 機内モードが設定されていませんか？ 機内モードを解除してください (P.54)。
電話がかかけられない	<ul style="list-style-type: none"> 市外局番を含んだ電話番号全桁を入力してかけていますか？
通話の途中で途切れたり、切れたりする	<ul style="list-style-type: none"> ステータスバーにが表示されていませんか？またはサービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してください。
キーやディスプレイに触れても、何も反応しない	<ul style="list-style-type: none"> 画面ロックがかかっていませんか？ 画面ロックを解除してください(P.26)。画面が消灯している場合は、 /  を押して画面を起動させてから画面ロックを解除してください。

現象	確認すること／対処方法
使用できない機能がある	<ul style="list-style-type: none"> microSDカードを本機に取り付けていますか？ 電源を切り、microSDカードが正しく取り付けられていることを確認してください (P.25)。 本機にmicroSDカードを取り付けていないと、一部使用できない機能があります。 ステータスバーに■が表示されていませんか？ microSDカードのマウントが解除されています。マウント状態にしてください (P.55)。 microSDカードのメモリがいっぱいではありませんか？ microSDカードのメモリの空き容量を確認して、いっぱいであれば不要なデータを削除するか、microSDカードを取り替えてください。

現象	確認すること／対処方法
写真、動画、音楽などのファイルが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> microSDカードを本機に取り付けていますか？ 電源を切り、microSDカードが正しく取り付けられていることを確認してください (P.25)。 microSDカードにファイルが保存されていますか？ あらかじめパソコンからmicroSDカードにファイルをコピーしてください (P.141)。 ステータスバーに■が表示されていませんか？ microSDカードのマウントが解除されています。マウント状態にしてください (P.55)。
本機／アクセサリが温かい	<ul style="list-style-type: none"> 充電中は本機およびACアダプタが温くなる可能性があります。手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、長時間触れたまま使用していると低温やけどになるおそれがあります。
本機の待受時間および通話／通信時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> 気温、充電条件、電波の強さ、設定などにより異なりますので、ご確認ください。

こんなときはご使用になれません

 が表示されているとき	サービスエリア外か電波が届きにくい場所です。受信電波の強さを示すバーが1本以上表示される場所に移動してください。
画面ロックが設定されているとき	誤動作防止のため画面ロック (P.26) が設定されているか、データ保護のため画面ロックの解除セキュリティ (P.152) が設定されています。画面ロックを解除しないと本機を操作できません。ただし、画面ロック中でもかかってきた電話に出ることはできます。
「機内モード」が設定されているとき	「機内モード」が設定されていると、電波の送受信が制限されます (P.54)。
電池残量がわずかな旨のメッセージ、または電池が空であることを警告するメッセージが表示されたとき	電池残量が不足しているか、なくなっています。電池パックを充電する (P.30)、または充電済みの電池パックと交換してください (P.23)。

保証とアフターサービス

保証について

お買い上げいただくと、保証書が添付されています。保証書に「お買い上げ日」および「販売店」の記載がされているかをご確認の上、内容をよくお読みになって大切に保管してください。「お買い上げ日」や「販売店」の記載がない場合や、納品書または領収書等にて「お買い上げ日」や「販売店」が特定できる書類がない場合、改ざんのある場合には保証対象外となりますのでご注意ください。保証内容については、保証書に記載されています。

また本機の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客さままたは第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理について

本書の「故障と思われる前に」をお読みになり、もう一度お調べください (P.162)。それでも正常に戻らない場合には、お問い合わせ先 (P.181) までご連絡ください。

- 保証期間中の修理
保証書の記載内容に基づいて修理致します。
- 保証期間経過後の修理
修理によって使用できる場合は、お客さまのご要望により有料にて修理致します。

ご注意

- 本機は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客さまが登録・設定した内容が消失・変化する場合がありますので、電話帳など大切なデータは控えを取っておかれることをお勧めします。
- 故障または修理の際に、本機に登録したデータ（電話帳やデータフォルダの内容など）または設定した内容が消失・変化した場合、その損害について当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機を分解・改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- アフターサービスについてご不明な場合は、お問い合わせ先(P.181)までご連絡ください。

補修用部品について

本機および周辺機器の補修用性能部品の最低保有期間は生産終了後4年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

携帯電話機の比吸収率などについて

Mobile Phone GSM/GPRS/EGPRS 850/900/1800/1900 & UMTS JP/EU

携帯電話機の比吸収率 (SAR) について

この機種S51SEの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人体の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) について、これが2W/kg*の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の高さに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機構 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

この携帯電話機S51SEのSARは、0.93W/kgです。

この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。

個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/>

イー・モバイルのホームページ

<http://emobile.jp/>

ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズ株式会社のホームページ

<http://www.sonyericsson.co.jp/product/SAR/>

※ 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

Radio Wave Exposure and Specific Absorption Rate (SAR) Information

■ United States & Canada

THIS PHONE MODEL HAS BEEN CERTIFIED IN COMPLIANCE WITH THE GOVERNMENT'S REQUIREMENTS FOR EXPOSURE TO RADIO WAVES.

The S51SE mobile phones have been designed to comply with applicable safety requirements for exposure to radio waves. Your wireless phone is a radio transmitter and receiver. It is designed to not exceed the limits* of exposure to radio frequency (RF) energy set by governmental authorities. These limits establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by international scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a safety margin designed to assure the safety of all individuals, regardless of age and health.

The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). Tests for SAR are conducted using standardized methods with the phone transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands. While there may be differences between the SAR levels of various phone models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves. For more information on SAR, please refer to the safe and efficient use chapter in the User Guide.

The highest SAR value as reported to the authorities for this phone model when tested for use by the ear is 0.76 W/kg*, and when worn on the body is 0.57 W/kg* for speech and 1.04 W/kg* for data calls. For body-worn operation, the phone has been tested when positioned a minimum of 15 mm from the body without any metal parts in the vicinity

of the phone or when properly used with an appropriate Sony Ericsson accessory and worn on the body.

For devices which include "WiFi hotspot" functionality, body-worn SAR measurements for operation of the device operating in WiFi hotspot mode were taken using a separation distance of 9mm.

Use of third-party accessories may result in different SAR levels than those reported.

** Before a phone model is available for sale to the public in the US, it must be tested and certified by the Federal Communications Commission (FCC) that it does not exceed the limit established by the government-adopted requirement for safe exposure*. The tests are performed in positions and locations (i.e., by the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The FCC has granted an Equipment Authorization for this phone model with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. While there may be differences between the SAR levels of various phones, all mobile phones granted an FCC equipment authorization meet the government requirement for safe exposure. SAR information on this phone model is on file at the FCC and can be found under the Display Grant section of <http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid/> after searching on FCC ID PY7A3880133. Additional information on SAR can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at <http://www.ctia.org/>.

* In the United States and Canada, the SAR limit for mobile phones used by the public is 1.6 watts/kilogram (W/kg) averaged over one gram of tissue. The standard incorporates a margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.

** This paragraph is only applicable to authorities and customers in the United States.

■ Europe

This mobile phone model S51SE has been designed to comply with applicable safety requirements for exposure to radio waves. These requirements are based on scientific guidelines that include safety margins designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The radio wave exposure guidelines employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. Tests for SAR are conducted using standardized methods with the phone transmitting at its highest certified power level in all used frequency bands.

While there may be differences between the SAR levels of various phone models, they are all designed to meet the relevant guidelines for exposure to radio waves.

For more information on SAR, please refer to the safety chapter in the User's Guide.

SAR data information for residents in countries that have adopted the SAR limit recommended by the International Commission of Non-ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is 2 W/kg averaged over ten (10) gram of tissue (for example European Union, Japan, Brazil and New Zealand):

The highest SAR value for this model phone tested by Sony Ericsson for use at the ear is 0.97 W/kg (10g).

Guidelines for Safe and Efficient Use

Please follow these guidelines. Failure to do so might entail a potential health risk or product malfunction. If in doubt as to its proper function, have the product checked by a certified service partner before charging or using it.



■ Recommendations for care and safe use of our products

- Handle with care and keep in a clean and dust-free place.
- **Warning!** May explode if disposed of in fire.
- Do not expose to liquid or moisture or excess humidity.
- For optimum performance, the product should not be operated in temperatures below +5°C(+41°F) or above +35°C(+95°F). Do not expose the battery to temperatures above +60°C(+140°F).
- Do not expose to flames or lit tobacco products.
- Do not drop, throw or try to bend the product.
- Do not paint or attempt to disassemble or modify the product. Only Sony Ericsson authorised personnel should perform service.
- Consult with authorised medical staff and the instructions of the medical device manufacturer before using the product near pacemakers or other medical devices or equipment.
- Discontinue use of electronic devices, or disable the radio transmitting functionality of the device, where required or requested to do so.
- Do not use where a potentially explosive atmosphere exists.
- Do not place the product, or install wireless equipment, in the area above an air bag in a car.
- **Caution:** Cracked or broken displays may create sharp edges or splinters that could be harmful upon contact.



- Do not use the Bluetooth Headset in positions where it is uncomfortable or will be subject to pressure.

■ Children

Warning! Keep out of the reach of children. Do not allow children to play with mobile phones or accessories. They could hurt themselves or others. Products may contain small parts that could become detached and create a choking hazard.



■ Power supply (Charger)

Connect the charger to power sources as marked on the product. Do not use outdoors or in damp areas. Do not alter or subject the cord to damage or stress. Unplug the unit before cleaning it. Never alter the plug. If it does not fit into the outlet, have a proper outlet installed by an electrician. When a power supply is connected there is a small drain of power. To avoid this small energy waste, disconnect the power supply when the product is fully charged. Use of charging devices that are not Sony Ericsson branded may pose increased safety risks.

■ Battery

New or idle batteries can have short-term reduced capacity. Fully charge the battery before initial use. Use for the intended purpose only. Charge the battery in temperatures between +5°C(+41°F) or above +35°C(+95°F). Do not put the battery into your mouth. Do not let the battery contacts touch another metal object. Turn off the product before removing the battery. Performance depends on temperatures, signal strength, usage patterns, features selected and voice or data transmissions. Only Sony Ericsson service partners should remove or replace built-in batteries. Use of batteries that are not Sony Ericsson branded may pose increased safety risks. Replace the battery only with another Sony Ericsson battery that has been qualified with the product per the standard IEEE-1725. Use of an unqualified battery may present

a risk of fire, explosion, leakage or other hazard.

■ **Personal medical devices**

Mobile phones may affect implanted medical equipment. Reduce risk of interference by keeping a minimum distance of 22 cm(8.7 inches) between the phone and the device. Use the phone at your right ear. Do not carry the phone in your breast pocket. Turn off the phone if you suspect interference. For all medical devices, consult a physician and the manufacturer.

■ **Driving**

Some vehicle manufacturers forbid the use of phones in their vehicles unless a handsfree kit with an external antenna supports the installation. Check with the vehicle manufacturer's representative to be sure that the mobile phone or Bluetooth handsfree will not affect the electronic systems in the vehicle. Full attention should be given to driving at all times and local laws and regulations restricting the use of wireless devices while driving must be observed.

■ **GPS/Location based functions**

Some products provide GPS/Location based functions. Location determining functionality is provided "As is" and "With all faults". Sony Ericsson does not make any representation or warranty as to the accuracy of such location information.

Use of location-based information by the device may not be uninterrupted or error free and may additionally be dependent on network service availability. Please note that functionality may be reduced or prevented in certain environments such as building interiors or areas adjacent to buildings.

Caution: Do not use GPS functionality in a manner which causes distraction from driving.

■ **Emergency calls**

Calls cannot be guaranteed under all conditions. Never rely solely upon mobile phones for essential communication. Calls may not be possible in all areas, on all networks, or when certain network services and/or phone features are used.

■ **Antenna**

Use of antenna devices not marketed by Sony Ericsson could damage the phone, reduce performance, and produce SAR levels above the established limits. Do not cover the antenna with your hand as this affects call quality, power levels and can shorten talk and standby times.

■ **Radio Frequency (RF) exposure and Specific Absorption Rate (SAR)**

When the phone or Bluetooth handsfree is turned on, it emits low levels of radio frequency energy. International safety guidelines have been developed through periodic and thorough evaluation of scientific studies. These guidelines establish permitted levels of radio wave exposure. The guidelines include a safety margin designed to assure the safety of all persons and to account for any variations in measurements.

Specific Absorption Rate (SAR) is used to measure radio frequency energy absorbed by the body when using a mobile phone. The SAR value is determined at the highest certified power level in laboratory conditions, but because the phone is designed to use the minimum power necessary to access the chosen network, the actual SAR level can be well below this value. There is no proof of difference in safety based on difference in SAR value.

Products with radio transmitters sold in the US must be certified by the Federal Communications Commission (FCC). When required, tests are performed when the phone is placed at the ear and when worn on the body. For body-worn operation, the phone has been tested when

positioned a minimum of 15 mm from the body without any metal parts in the vicinity of the phone or when properly used with an appropriate Sony Ericsson accessory and worn on the body.

For more information about SAR and radio frequency exposure, go to: <http://www.sonyericsson.co.jp/product/SAR/>.

■ Flight mode

Bluetooth and WLAN functionality, if available in the device, can be enabled in Flight mode but may be prohibited onboard aircraft or in other areas where radio transmissions are prohibited. In such environments, please seek proper authorisation before enabling Bluetooth or WLAN functionality even in Flight mode.

■ Malware

Malware (short for malicious software) is software that can harm the mobile phone or other computers. Malware or harmful applications can include viruses, worms, spyware, and other unwanted programs. While the device does employ security measures to resist such efforts, Sony Ericsson does not warrant or represent that the device will be impervious to the introduction of malware. You can however reduce the risk of malware attacks by using care when downloading content or accepting applications, refraining from opening or responding to messages from unknown sources, using trustworthy services to access the Internet, and only downloading content to the mobile phone from known, reliable sources.

■ Accessories

Use only Sony Ericsson branded original accessories and certified service partners. Sony Ericsson does not test third-party accessories. Accessories may influence RF exposure, radio performance, loudness, electric safety and other areas. Third-party accessories and parts may pose a risk to your health or safety or decrease performance.

■ Disposal of old electrical and electronic equipment

Electronic equipment and batteries should not be included as household waste but should be left at an appropriate collection point for recycling. This helps prevent potential negative consequences for the environment and human health. Check local regulations by contacting your local city office, your household waste disposal service, the shop where you purchased the product or calling a Sony Ericsson Contact Center. Do not attempt to remove internal batteries. Internal batteries shall be removed only by a waste treatment facility or trained service professional.



■ Disposing of the battery

Check local regulations or call a Sony Ericsson Contact Center for information. Never use municipal waste.



■ Memory card

If the product comes complete with a removable memory card, it is generally compatible with the handset purchased but may not be compatible with other devices or the capabilities of their memory cards. Check other devices for compatibility before purchase or use. If the product is equipped with a memory card reader, check memory card compatibility before purchase or use.

Memory cards are generally formatted prior to shipping. To reformat the memory card, use a compatible device. Do not use the standard operating system format when formatting the memory card on a PC. For details, refer to the operating instructions of the device or contact customer support.

■ Warning!

If the device requires an adapter for insertion into the handset or another device, do not insert the card directly without the required adapter.

■ Precautions on memory card use

- Do not expose the memory card to moisture.
- Do not touch terminal connections with your hand or any metal object.
- Do not strike, bend, or drop the memory card.
- Do not attempt to disassemble or modify the memory card.
- Do not use or store the memory card in humid or corrosive locations or in excessive heat such as a closed car in summer, in direct sunlight or near a heater, etc.
- Do not press or bend the end of the memory card adapter with excessive force.
- Do not let dirt, dust, or foreign objects get into the insert port of any memory card adapter.
- Check you have inserted the memory card correctly.
- Insert the memory card as far as it will go into any memory card adapter needed. The memory card may not operate properly unless fully inserted.
- We recommend that you make a backup copy of important data. We are not responsible for any loss or damage to content you store on the memory card.
- Recorded data may be damaged or lost when you remove the memory card or memory card adapter, turn off the power while formatting, reading or writing data, or use the memory card in locations subject to static electricity or high electrical field emissions.

■ Protection of personal information

Erase personal data before disposing of the product. To delete data, perform a master reset. Deleting data from the phone memory does not ensure that it cannot be recovered. Sony Ericsson does not warrant against recovery of information and does not assume responsibility for disclosure of any information even after a master reset.

■ Loudness warning!

Avoid volume levels that may be harmful to your hearing.

FCC Statement for the USA

This device complies with Part 15 of the FCC rules.

Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Any change or modification not expressly approved by Sony Ericsson may void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:



- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Industry Canada Statement

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

This device complies with RSS-210 of Industry Canada.
Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Declaration of Conformity for S51SE


We, **Sony Ericsson Mobile Communications AB** of Nya Vattentorget SE-221 88 Lund, Sweden

declare under our sole responsibility that our product

Sony Ericsson type AAD-3880133-BV and in combination with our accessories, to which this declaration relates is in conformity with the appropriate standards EN 301 511:V9.0.2, EN 301 908-1:V4.2.1, EN 301 908-2:V4.2.1, EN 300 328:V1.7.1, EN 300 440-2:V1.4.1, EN 301 489-7:V1.3.1, EN 301 489-17:V2.1.1, EN 301 489-24:V1.5.1, EN 301 489-3:V1.4.1 and EN 60 950-1:2006+A11:2009+A1:2010 following the provisions of, Radio Equipment and Telecommunication Terminal Equipment directive **1999/5/EC**.

CE 0682

Lund, September 2011



Pär Thuresson,
Corporate Vice President, Head of Development

われわれはR&TTE指令の要求事項を満たしています (1999/5/EC)

We fulfill the requirements of the R&TTE Directive (1999/5/EC).

End User Licence Agreement / エンド ユーザーライセンス契約

End User Licence Agreement

Software delivered with this device and its media is owned by Sony Ericsson Mobile Communications AB, and/or its affiliated companies and its suppliers and licensors.

Sony Ericsson grants you a non-exclusive limited licence to use the Software solely in conjunction with the Device on which it is installed or delivered. Ownership of the Software is not sold, transferred or otherwise conveyed.

Do not use any means to discover the source code or any component of the Software, reproduce and distribute the Software, or modify the Software. You are entitled to transfer rights and obligations to the Software to a third party, solely together with the Device with which you received the Software, provided the third party agrees in writing to be bound by the terms of this Licence.

This licence exists throughout the useful life of this Device. It can be terminated by transferring your rights to the Device to a third party in writing.

Failure to comply with any of these terms and conditions will terminate the licence immediately.

Sony Ericsson and its third party suppliers and licensors retain all rights, title and interest in and to the Software. To the extent that the Software contains material or code of a third party, such third parties shall be beneficiaries of these terms.

This licence is governed by the laws of Sweden. When applicable, the foregoing applies to statutory consumer rights.

In the event Software accompanying or provided in conjunction with

your device is provided with additional terms and conditions, such provisions shall also govern your possession and usage of the Software.

エンドユーザーライセンス契約

本製品及び付属のメディアに含まれるソフトウェア（以下「本ソフトウェア」という）は、Sony Ericsson Mobile Communications AB（以下「ソニー・エリクソン」という）及び／又はその子会社、サプライヤー、ライセンサーがその権利を有するものとします。

ソニー・エリクソンは、お客様に対し、本ソフトウェアについて、本製品と共に使用する場合に限り、非独占、限定的なライセンス（以下「本ライセンス」という）を許諾します。

本ソフトウェアの権利は、何ら販売、移転、その他の方法で譲渡されるものではありません。

お客様は、いかなる手段を用いても、本ソフトウェアのソースコード及びコンポーネントを解読してはならず、また、本ソフトウェアを複製、頒布、修正することは出来ません。

お客様が本ソフトウェアについての権利及び義務を第三者に譲渡出来るのは、本ソフトウェアを本製品と共に第三者に譲渡し、かつ、当該第三者が、本ライセンスの条件を遵守することにつき書面をもって合意した場合に限られます。

本ライセンスは、お客様の本製品使用期間中、有効に存続します。

本ライセンスは、お客様の権利を本製品と共に第三者に書面により譲渡することによって終了することが出来ます。

お客様が、本契約のいずれかの条項に違反した場合、本ライセンスは直ちに取り消されます。

本ソフトウェアに関する全ての権利、権原、権益は、ソニー・エリクソン、サプライヤー、及びライセンサーに帰属するものとします。

本ソフトウェアに、サプライヤー又はライセンサーが権利を有する素材又はコードが含まれている場合は、その限りにおいて、かかるサブ

ライヤー又はライセンサーは本契約における受益者となるものとします。

本契約の準拠法は、スウェーデン法とします。

上記準拠法は、適用可能な場合には、消費者の法定の権利にも適用されるものとします。

本ソフトウェアにつき追加的な条件が付された場合は、かかる条件は、本契約の各条項に加えて、お客様の本ソフトウェアの保有及び使用について適用されるものとします。

About Open Source Software / オープンソースソフトウェアについて

About Open Source Software

This product includes certain open source or other software originating from third parties that is subject to the GNU General Public License (GPL), GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) and different and/or additional copyright licenses, disclaimers and notices. The exact terms of GPL, LGPL and some other licenses, disclaimers and notices are reproduced in the about box in this product and are also available at <http://opensource.sonyericsson.com>.

Sony Ericsson offers to provide source code of software licensed under the GPL or LGPL or some other open source licenses allowing source code distribution to you on a CD-ROM for a charge covering the cost of performing such distribution, such as the cost of media, shipping and handling, upon written request to Sony Ericsson Mobile Communications AB, Open Source Software Management, Nya Vattentornet, SE-221 88 Lund, Sweden. This offer is valid for a period of three (3) years from the date of the distribution of this product by Sony Ericsson.

オープンソースソフトウェアについて

本製品は、オープンソースソフトウェアまたはその他のGNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)及び／またはその他の著作権ライセンス、免責条項、ライセンス通知の適用を受ける第三者のソフトウェアを含みます。GPL、LGPL及びその他のライセンス、免責条項及びライセンス通知の具体的な条件については、本製品の「端末情報」から参照いただけるほか、<http://opensource.sonyericsson.com>でも参照いただけます。

ソニー・エリクソンは、Sony Ericsson Mobile Communications AB, Open Source Software Management, Nya Vattentornet, SE-221 88 Lund, Sweden宛の書面による要求があった場合、GPL、LGPL又はその他のソースコードの配布を要求しているオープンソースライセンスのもとでライセンスされているソフトウェアのソースコードにつき、配布のために必要な費用（メディア費用、物流費用、取扱い費用等）を負担いただくことを条件に、CD-ROMにて配布をいたします。

上記のソースコードの提供の申し出は、本製品がソニー・エリクソンにより販売されてから3年間有効なものとしします。

索引

英数字

- ACアダプタ 2
 充電 31
- Adobe Reader 40
- Androidマーケット 87
- APN
 設定 95
- APP NAVI® 41
- Bluetooth® 137
 アイテムを受信 140
 アイテムを送信 139
 端末名 137
 ペア設定/接続 138
- Connected devices (メディアサーバー) 146
- EM chip 24
 取り付けかた/取り外しかた 25
 連絡先のインポート 67
 連絡先のエクスポート 72
- EMnetメール 73
 WEB設定 77
 確認/利用 74
 削除 76
 作成/送信 73
 設定 77
 転送 75
 フォルダ作成 76
 返信 75
 メール振り分け 76
- Exchange ActiveSync 28, 94
- Eメール 73, 78
 アカウントの設定 78
 確認/利用 78
 削除 80
 作成/送信 78
 受信 78
 転送 79
 添付ファイルの保存 79
 分割表示 79
 別のアカウントの設定 80
 返信 79
 連絡先に登録 79
- Eメールアカウントの設定 80
- Facebook 83, 94
- FMラジオ 114
 FMラジオ画面 114
 お気に入り 115
 起動 114
 検索 115
 スピーカーで再生 115
- Gmail 73, 81
- Google Latitude 150
- Googleアカウント 28, 93
 削除 93
 設定 93
- Googleトーク 82
- Googleマップ 148
 地図 148
 プレイス 148
- Googleマップナビ 149
- GPS 147
 GPSを有効にする 147
- GREE 40
- LiveWare™マネージャ 41
- Media Go 145
 プレイリスト 111
- microSDカード 55
- 取り付けかた/取り外しかた 25, 55
- フォーマット 56
- マウント解除 55
- 連絡先のインポート 68
- 連絡先のエクスポート 72
- mixi 83
- Mobage 40
- OfficeSuite 40
- PC Companion 144
- PINコード 151
 PINロック解除コード (PUKコード) 151
 設定 151
- PlayNow 41
- POBox Touch 44, 49
- Pocket WiFi 100
- QWERTYキーボード 45, 47
- SAR 166
- SE Store 41
- SMS 73, 76
 受取確認通知 77
 作成/送信 76
 設定 77
- S51SE本体 2
- Timescape 83
 Timescape画面 84
 インフィニットボタン 85
 設定 83, 86
 タイトル 84
 フィルター 85
- TrackID 113
- Twitter 83
- USBケーブル 2, 141
 充電 31
 パソコン接続 142
- USB接続 141

USBテザリング	99
VPN	101
Wi-Fi	96
Wi-Fiテザリング	100
xLOUD™	51
YouTube	136
12キーキーボード	45
3Dアルバム	130
3Dカメラ	120

あ

アイコン

アプリケーション	39
カメラ	122, 127
ステータスアイコン	43
通知アイコン	43

アカウント

Exchange ActiveSyncアカウント	28, 94
Facebookアカウント	94
Googleアカウント	28, 93

アカウントと同期

アクセスポイント

設定	95
リセット	96

アフターサービス

アプリ

アプリケーション

アイコン	39
アプリケーションアイコン	35
アプリケーション画面	39
アンインストール	42, 88
管理	88
最近使用したアプリケーション	42
ダウンロード	88, 106

並べ替え	42
メニュー	32
アラーム	92
設定	92
アルバム	131
共有	132
表示の変更	131
安全上のご注意	8
位置情報	147
イヤホンマイク	56

インターネット

USBテザリング	99
Wi-Fi	96
Wi-Fiテザリング	100
アクセスポイントの設定	95
ブラウザ	102

ウィジェット

ステータススイッチ	54
お買い上げ品	2

お気に入り

FMラジオ	115
電話帳	71

お問い合わせ先

オプションサービス

通話制限	66
転送電話	63
電話番号リクエスト	66
発信者番号通知	65
留守番電話	64
割込通話	65

オプション品

主な仕様	161
音楽と動画	40
音声検索	38
音量調節	51

か

学習辞書	51
各部名称	29
壁紙	38
写真を使用	133
ライブ壁紙	38
カメラ	116
3Dスイングパノラマ撮影	120
顔検出	119
起動	118
撮影画面	118
ジオタグ (位置情報)	121
写真撮影	118
写真の表示	119
スイングパノラマ撮影	120
ズーム	119
スマイル検出	120
設定	122, 127
タッチ撮影	118, 126
動画の再生	126
動画録画	126
閉じる	118
フラッシュ	119
画面	53
明るさの調節	53
バックライト消灯時間	53
画面ロック	26, 152
カレンダー	90
設定	91
予定の作成	90
予定の表示	90
機内モード	54
ギャラリー	130
Facebookの写真を表示	134
写真	132

スライドショー	132
動画	134
キャンペーンナビ	41
緊急通報	58
緊急通報位置通知	58
ゲームとアプリ	41
言語とキーボード	54
検索	38
音声検索	38
検索ボックス	38
国際電話	59, 62
国際ローミング	61
故障と思われる前に	162
ご利用上のお願いとご注意	16

さ

ジオタグ (位置情報)	121
自分の連絡先	71
写真	
壁紙に使用	133
共有	133
撮影	118
ジオタグ (位置情報) を追加	121
ズーム	132
スライドショー	132
地図上に表示	134
表示 / 編集	132
連絡先画像に使用	133
充電	30
ACアダプタを使用	31
パソコンを使用	31
商標	21
初期化	160
初期設定	27
スクリーンショット	135

ステータスアイコン	43
ステータスバー	43
セキュリティ	151
PINコードの変更	152
画面ロック	152
設定	157
Sony Ericsson	157
アカウントと同期	158
アプリケーション	158
音設定	52, 157
音声入出力	159
画面設定	53, 158
言語とキーボード	54, 159
現在地情報とセキュリティ	158
ストレージ	159
端末情報	160
通話設定	157
日付と時刻	51, 159
プライバシー設定	159
無線とネットワーク	157
ユーザー補助	159
セットアップガイド	27
ソフトウェアキーボード	45
切り替え	45
ソフトウェア更新	155

た

ダウンロード	106
タッチスクリーン	33
スクロール	33
スライド	33
タップ	33
ドラッグ	33
ピンチ	34
フリック	33

ロングタッチ	33
タッチ操作音	52
チェックボックス	34
着信音	52
着信音量	51, 60
チャット	82
著作権・肖像権	21, 116
通知アイコン	43
通知音	53
通知パネル	44
通話音量	59
通話制限	66
通話履歴	60
テザリング	99
USBテザリング	99
Wi-Fiテザリング	100
電源	26
入れる	26
切る	26
転送電話	63
電卓	40
電池バック	2, 23
残量	55
充電	30
取り付けかた / 取り外しかた	23
リアカバー	23
電話	58
受ける	59
かける	59
国際電話	59, 62
着信拒否	59
保留	60
電話帳	67
連絡先一覧画面	69
連絡先のインポート	67

連絡先のエクスポート	72
連絡先のお気に入り登録	71
連絡先の検索	71
連絡先の送信	71
連絡先の追加	69
連絡先のリンク	71
電話番号リクエスト	66
動画	
共有	135
再生／編集	134
録画	126
同期	
Exchange ActiveSyncアカウント	94
Facebookアカウント	94
Googleアカウント	93
時計	91
な	
ニュースと天気	40
は	
ハードウェアキー	32
バイブレーション	53
バックライト	
消灯	26, 53
発信者番号通知	65
日付と時刻	51
ビデオマーケット	40
不在着信	60
ブックマーク	104
ブラウザ	102
閲覧	102
拡大／縮小	103
設定	106
ダウンロード	106

ブラウザ画面	102
マルチウィンドウ	105
プレイス	148
ホーム画面	35
壁紙	38
コーナー	37
ショートカット	36
フォルダ	36
変更	36
保証	165
本書の使いかた	3

ま

マナーモード	51
ミュージックプレーヤー	108
イコライザー	109
共有	110
再生	108
プレイリスト	111
ミュージックプレーヤー画面	109
ランダム再生	111
メール	73
目次	5
文字入力	44
キーボードの切り替え	45
設定	49
トグル入力	47
入力方法	44
フリック入力	46
モバイルブラビアエンジン	130

や

ユーザー辞書	50
輸出管理規制	21

予定

作成	90
表示	90

5

ラジオボタン	34
リセット	160
留守番電話	64
伝言メッセージを聞く	64
連絡先	67

わ

割込通話	65
------	----

携帯電話・PHS端末のリサイクルについて

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客さまが不要となってお持ちになる電話機端末・電池・充電器を、ブランド・メーカー問わず下記マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

- 回収した電話機端末・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
- プライバシー保護のため、電話機端末に記憶されているお客さまの情報（連絡先、通信履歴、メールなど）は事前に消去してください。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。



Li-ion

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

電話番号はお間違いのないようおかけください。

イー・モバイル カスタマーセンター

イー・モバイル携帯電話から：157（無料）

一般電話から：0120-736-157（無料）

※ 他社の携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

※ 間違い電話が多くなっております。

番号をよくお確かめの上、おかけください。

※ 一部の光電話、IP電話等からはご利用いただけない場合があります。

海外から：+81-3-6831-3333（有料）

受付時間 9：00～21：00（日本時間／年中無休）

ホームページ <http://emobile.jp/>



発売元：イー・アクセス株式会社

(製造元：Sony Ericsson Mobile Communications AB)

発行年月：2011年10月 第1版 1255-4105.1